

マリンウェイブⅡ

2016年度(平成28年度)特別勘定の現況

●投資環境(2016年度)

日本株式市場

日経平均株価は、期初16,758円で始まりました。4～6月は、円高進行による企業業績の悪化懸念から軟調に推移し、6月の英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、同株価は一時14,952円まで下落しました。その後は、円高の一服や堅調な海外株式市場を背景に、同株価はやや持ち直しました。11月の米大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、積極的な財政政策への期待からグローバルにリスク選好的な姿勢が強まり、外国為替市場で円安ドル高が進行したことに支えられ、同株価は19,000円台まで上昇しました。1～3月では、同株価は高値圏で概ね横ばい推移となりました。期末の日経平均株価は18,909円でした。

外国株式市場

米国のS&P500は、期初2,059で始まりました。6月の英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、同株価は一時2,000まで下落しました。但し、底堅い企業業績に支えられ株価の戻りも早く、7～10月は概ね2,100～2,200のレンジで推移しました。11～3月は、米・大統領選でトランプ氏が勝利し、経済政策への期待が高まったことから、同株価は3月に2,395まで上昇、期末のS&P500は2,362でした。

また、英国のFTSE100は、期初6,174で始まりました。6月までは概ね横ばいで推移しましたが、英・国民投票でEU離脱派が勝利し、ポンド安が進行したことを好感し、株価は上昇しました。11月以降はグローバルにリスク選好的な動きとなったことにも支えられ、株価は3月には7,429まで上昇、期末のFTSE100は7,322でした。

日本債券市場

10年国債利回りは、期初-0.03%で始まりました。4～7月は良好な需給環境に加え、日銀の追加緩和期待から同利回りは7月に-0.29%まで低下しました。同月、日銀は国債買入れ増額やマイナス金利深掘りを見送ったため、8月に同利回りは-0.04%まで上昇しました。9月に日銀が長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策を導入し、10年国債利回りをゼロ%程度に誘導する方針を示したため、同利回りは10月まで概ね-0.05%程度で概ね横ばい推移となりました。11月の米・大統領選でトランプ氏が勝利して以降、米長期金利が大幅に上昇したことや、日銀の国債買入れオペを巡る不透明感から、同利回りは2月に0.12%まで上昇しました。但し、日銀は指値オペにより更なる金利上昇を容認しない姿勢を示したため、同利回りは低下に転じ、期末の10年国債利回りは0.07%でした。

外国債券市場

米10年国債利回りは、期初1.77%で始まりました。英・国民投票でのEU離脱派の勝利をうけて、同利回りは7月上旬に1.36%まで低下しました。11月に米・大統領選でトランプ氏が勝利すると、積極的な財政政策への期待が高まり、米国経済の加速や米FRBの利上げペースの早まりが意識され、同利回りは3月に2.63%まで上昇しました。その後は、トランプ大統領の政策への不透明感から同利回りはやや低下し、期末の米10年国債利回りは2.41%でした。

また、ドイツ10年国債利回りは、期初0.15%で始まりました。ECBの金融緩和が長期化するなか、英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、同利回りは-0.19%まで低下しました。10～12月は、欧州経済の回復や、米大統領選後のグローバルな金利上昇をうけ、同利回りは12月に0.40%まで上昇しました。1～3月は、仏大統領選を巡る不透明感や、ECBの金融緩和姿勢を巡る思惑から、金利は上下する局面もありましたが、期末のドイツ10年国債利回りは、0.33%でした。

外国為替市場

ドル円相場は、期初1米ドル=112.50円で始まりました。4月の日銀の追加緩和見送りや6月の英・国民投票でのEU離脱派の勝利をうけ、8月には1米ドル=100円程度まで円高ドル安が進みました。11月の米・大統領選でトランプ氏が勝利すると、12月には118円程度まで円安ドル高が進みました。但し、1～3月は、トランプ大統領の政策への不透明感からやや円高ドル安傾向となり、期末は1米ドル=111.89円でした。

また、ユーロ円相場は、期初1ユーロ=128.04円で始まりました。英・国民投票でEU離脱派が勝利すると、欧州の政治・経済への懸念から7月には111円程度まで円高ユーロ安が進みました。11月以降は、米・大統領選でトランプ氏が勝利したことをうけてリスク選好的な動きとなり、12月には123円程度まで円安ユーロ高が進行しました。1月以降は、欧州政治リスクへの懸念からやや円高・ユーロ安傾向となり、期末は1ユーロ=119.47円でした。

●運用実績の推移および運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

当社は2016年度決算(決算日：2017年3月31日)を行いました。当資料は2016年度の運用状況をご報告するものです。

3ページ以降は特別勘定レポート(2017年4月発行(2017年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認いただけます。

●特別勘定資産の内訳(2016年度末)

(単位：百万円)

| 区分 | 金額 |
|------------|------------|
| | MW世界バランス35 |
| 現預金・コールローン | 44 |
| 有価証券 | 877 |
| 公社債 | - |
| 株式 | - |
| 外国証券 | - |
| 公社債 | - |
| 株式等 | - |
| その他の証券 | 877 |
| 貸付金 | - |
| その他 | 0 |
| 貸倒引当金 | - |
| 合計 | 921 |

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2016年度)

(単位：百万円)

| 区分 | 金額 |
|------------|------------|
| | MW世界バランス35 |
| 利息配当金等収入 | 17 |
| 有価証券売却益 | - |
| 有価証券償還益 | - |
| 有価証券評価益 | 313 |
| 為替差益 | - |
| 金融派生商品収益 | - |
| その他の収益 | - |
| 有価証券売却損 | - |
| 有価証券償還損 | - |
| 有価証券評価損 | 303 |
| 為替差損 | - |
| 金融派生商品費用 | - |
| その他の費用及び損失 | - |
| 収支差額 | 27 |

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2016年度)

(単位：千口、千円)

| 特別勘定の名称 | 銘柄 | 買付 | | 売付 | |
|------------|------------------------------|-----|-----|--------|--------|
| | | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| MW世界バランス35 | 新光世界バランス35VAT (適格機関投資家私募) | 361 | 501 | 36,183 | 33,295 |

※単位未満切捨て

●保有契約高(2016年度末)

(単位：件、百万円)

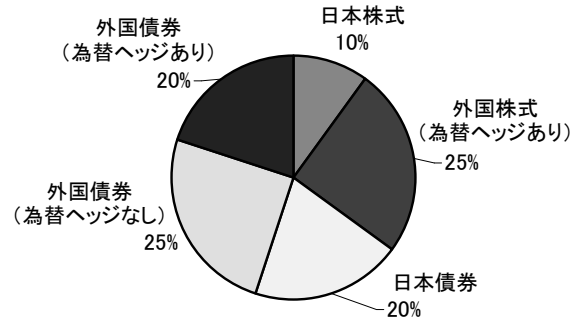
| 項目 | 件数 | 金額 |
|--|-----|-----|
| 変額個人年金保険 GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉 マリンウェイブⅡ | 214 | 919 |

※単位未満切捨て

特別勘定の内容

この商品の特別勘定は以下のとおりです。
 なお投資対象となる投資信託については、次ページ以降をご覧ください。

| 種類 | 総合型 | 投資対象となる投資信託 | 新光世界バランス35VAT (適格機関投資家私募) |
|----------|---|---------------------------------|------------------------------|
| 特別勘定の名称 | MW世界バランス35 | 運用会社 | アセットマネジメントOne株式会社* |
| 特別勘定の設定日 | 2008年9月11日 | 資産運用関係費用 (年率) ^(注) | 0.27%(税抜0.25%)程度 |
| 運用方針 | <p>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。</p> <p>基本資産配分は、日本株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、日本債券(短期金融資産を含む)20%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%です。</p> | | |



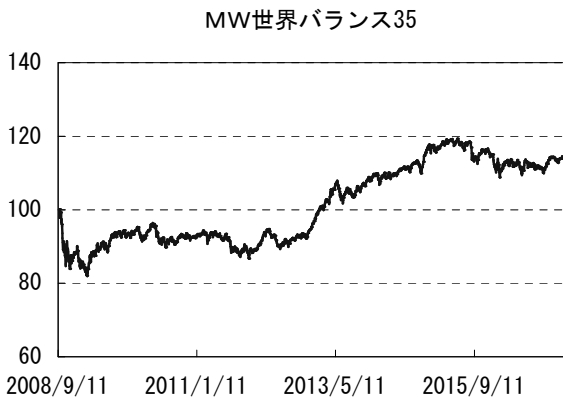
* 2016年10月1日付で、特別勘定の主な投資対象である投資信託の運用会社「新光投信株式会社」は、「みずほ信託銀行株式会社」の資産運用部門、「みずほ投信投資顧問株式会社」、及び「DIAMアセットマネジメント株式会社」と統合し、「アセットマネジメントOne株式会社」となりました。

(注) 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

特別勘定の運用状況

2017年3月末現在

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率

| | ユニット プライス | 前月比 | 期間収益率 (左記基準日より 2017年3月末現在まで) |
|-------------|--------------|--------|------------------------------------|
| 2016年3月31日 | 113.50 | 2.05% | 0.28% |
| 2016年4月30日 | 112.87 | -0.55% | 0.83% |
| 2016年5月31日 | 113.49 | 0.55% | 0.29% |
| 2016年6月30日 | 110.97 | -2.22% | 2.56% |
| 2016年7月31日 | 112.94 | 1.77% | 0.78% |
| 2016年8月31日 | 112.54 | -0.35% | 1.13% |
| 2016年9月30日 | 111.60 | -0.83% | 1.98% |
| 2016年10月31日 | 111.19 | -0.37% | 2.36% |
| 2016年11月30日 | 112.58 | 1.25% | 1.09% |
| 2016年12月31日 | 114.17 | 1.41% | -0.31% |
| 2017年1月31日 | 113.12 | -0.92% | 0.61% |
| 2017年2月28日 | 113.96 | 0.74% | -0.13% |
| 2017年3月31日 | 113.81 | -0.13% | - |

●特別勘定 純資産総額の内訳

| | 金額(百万円) | 構成比 |
|--------|---------|--------|
| 投資信託 | 877 | 95.2% |
| 現預金その他 | 44 | 4.8% |
| 純資産総額 | 921 | 100.0% |

※ 保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現預金を保有しています。

※ 金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。
 前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
 ※ ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・マリンウェイブⅡ(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名称】

MW世界バランス35

【特別勘定が投資する投資信託の名称】

新光世界バランス35VAT(適格機関投資家私募)

2017年3月31日現在

【主要投資対象】

ニュー トピックス インデックス マザーファンド受益証券、新光外国株式インデックスマザーファンド受益証券、新光日本債券インデックスマザーファンド受益証券、新光外国債券インデックスマザーファンド受益証券、新光外国債券インデックスマザーファンド(為替ヘッジあり)受益証券を主要投資対象とします。なお、株式や公社債等に直接投資を行なう場合があります。

【運用方針】

主として各マザーファンド受益証券に投資することにより、実質的に国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)への分散投資を行ない、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ないます。

各資産への基本投資配分比率は、以下の率とします。(各資産が参考とする指数)

| | | | |
|---------------|---|-----|----------------------------------|
| 日本株式 | : | 10% | (東証株価指数(配当込み)) |
| 外国株式(為替ヘッジあり) | : | 25% | (MSCI コクサイ・インデックス(円ヘッジ・円ベース)) |
| 日本債券 | : | 20% | (NOMURA-BPI 総合) |
| 外国債券(為替ヘッジなし) | : | 25% | (シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)) |
| 外国債券(為替ヘッジあり) | : | 20% | (シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース)) |

※新光外国株式インデックスマザーファンドに含まれる外貨建資産に相当する額については、原則として当ファンドにおいて為替ヘッジを行ないます。

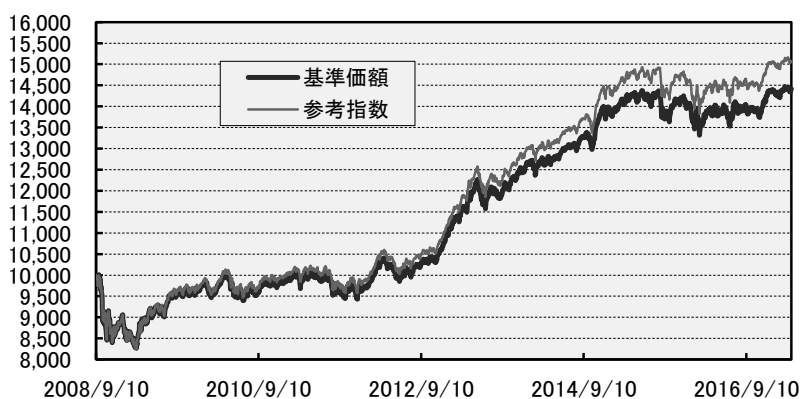
■各マザーファンドがベンチマークとする指数は以下の通りです。

| | | |
|------------------------------|---|--------------------------------|
| ニュー トピックス インデックス マザーファンド | : | 東証株価指数(配当なし) |
| 新光外国株式インデックスマザーファンド | : | MSCI コクサイ・インデックス(円ベース) |
| 新光日本債券インデックスマザーファンド | : | NOMURA-BPI 総合 |
| 新光外国債券インデックスマザーファンド | : | シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース) |
| 新光外国債券インデックスマザーファンド(為替ヘッジあり) | : | シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース) |

※上記の各指数は、公表している各機関の知的財産です。各機関は、指数の算出、公表、利用などに関する一切の権利を有しております。

各機関は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

基準価額(税引前分配金再投資)および参考指数の推移



※基準価額は税引前の分配金を再投資したもとして計算しておりますので、実際の基準価額とは異なる場合があります。

※参考指数は、各資産が参考とする指数を各基本投資配分率で合成した複合指数です。(当ファンドではベンチマークを設けておりません。)

※設定日前日の値を10,000として指数化して表示しています。

当月末基準価額・純資産総額

| | |
|-------|---------|
| 基準価額 | 14,313円 |
| 前月末比 | 15円 |
| 純資産総額 | 877百万円 |

ファンドの概要

| | |
|------|------------|
| 設定日 | 2008年9月11日 |
| 決算日 | 原則 10月 5日 |
| 信託期間 | 無期限 |

分配金情報(最近3年分)

| 決算日 | 分配金 |
|-----------|-----|
| 2014/10/6 | 10円 |
| 2015/10/5 | 10円 |
| 2016/10/5 | 10円 |
| 設定来合計 | 80円 |

※分配金は税引前の金額。

騰落率(税引前分配金再投資)

| | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年間 | 3年間 | 設定来 |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 当ファンド | 0.10% | 0.38% | 3.54% | 3.18% | 13.15% | 44.16% |
| 参考指数 | 0.07% | 0.49% | 3.63% | 3.69% | 15.01% | 50.79% |
| 差 | 0.03% | -0.12% | -0.09% | -0.51% | -1.86% | -6.64% |

■本資料はアセットマネジメントOne株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。■本資料はアセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投資信託の運用レポート

2017年3月31日現在

ポートフォリオの構成

| 資産クラス | 内訳 | 基本配分 | 組入比率 | 差 |
|---------------|------------------------------|-------|--------|-------|
| 日本株式 | ニュー トピックス インデックス マザーファンド | 10.0% | 9.6% | -0.4% |
| 外国株式(為替ヘッジあり) | 新光外国株式インデックスマザーファンド ※ | 25.0% | 25.1% | 0.1% |
| 日本債券 | 新光日本債券インデックスマザーファンド | 20.0% | 19.7% | -0.3% |
| 外国債券 | 新光外国債券インデックスマザーファンド | 25.0% | 24.7% | -0.3% |
| 外国債券(為替ヘッジあり) | 新光外国債券インデックスマザーファンド(為替ヘッジあり) | 20.0% | 19.7% | -0.3% |
| — | その他資産 ※ | — | 1.2% | — |
| 合 計 | | — | 100.0% | — |

※「新光外国株式インデックスマザーファンド」に含まれる外貨建資産に相当する額については、原則として当ファンドにおいて為替ヘッジを行ない、為替ヘッジに伴う評価損益は「その他資産」に含まれます。

コメント ・あくまで作成時点での見解等を開示したもので、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。

【国内株式市場】

国内株式市場は前月比で下落しました。3月半ばのFOMC(米連邦公開市場委員会)での追加利上げが確実となるなか円安ドル高が進行したため、月前半は上昇しました。その後はトランプ米政権の政策実現性への懸念などを背景に円高ドル安に転じたことから、それまでの上昇を打ち消す展開となりました。

【国内債券市場】

国内債券市場は前月比でほぼ横ばいとなりました。米国で追加利上げが決定した月半ばにかけては、米国債券市場の下落に連動する格好となりました。その後はトランプ米大統領の政策実現性への懸念が強まるなか、米国債券市場が回復に転じたことから国内債券市場も反発しました。

【外国株式市場】

米国株式市場は前月比でほぼ横ばいとなりました。FOMC参加者の政策金利見通しが変わらなかったことを受けて、米国の利上げペースが加速するとの警戒感が後退したことがプラス要因となりました。一方、オバマケア(医療保険制度改革法)の代替法案を巡りトランプ米政権と与党共和党の調整が難航するなか、インフラ投資や大型減税などの実現性への懸念から値下がりする場面もありました。欧州株式市場は前月比で上昇しました。オランダ下院議員選挙の結果や5月のフランス大統領選挙の見通しを受けて欧州の政治リスクへの警戒感が後退したことがプラスに寄与しました。ECB(欧州中央銀行)の緩和縮小観測などを背景に対米ドルでユーロ高となりましたが、欧州株式市場への影響は限定的でした。

【外国債券市場】

米国国債市場は前月比でほぼ横ばいとなりました。3月FOMCでの利上げを織り込む動きがマイナス要因となった一方、トランプ米政権の政策実現見通しへの懸念がプラス要因となりました。欧州国債市場(代表的な市場としてドイツの債券市場)は前月比で下落しました。ユーロ圏のインフレ率が拡大するなか、ECBの緩和縮小観測などがマイナス材料となりました。

【外国為替市場】

米ドル/円相場は、米国の3月利上げを織り込む動きから月前半は円安ドル高となりましたが、トランプ米政権への期待が後退した月後半は円高ドル安に転じました。一方、ユーロ/円相場は、ECBの緩和縮小観測などから月前半は円安ユーロ高となりましたが、マーケットのリスク回避姿勢の強まった後半は円高ユーロ安となりました。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投資信託の運用レポート

2017年3月31日現在

| 【資産クラス】 日本株式 | 【マザーファンド】 ニュートピックス インデックス マザーファンド | | | | | | |
|--|--------------------------------------|--------|--------|---------------------|--------|---------|--------|
| 基準価額およびベンチマークの騰落率 | | | | | | | |
| | 1カ月 | 3カ月 | 6カ月 | 1年間 | 3年間 | 設定来 | |
| 当ファンド | -0.60% | 0.54% | 15.58% | 14.69% | 33.39% | 50.74% | |
| ベンチマーク | -1.48% | -0.40% | 14.35% | 12.28% | 25.75% | 26.86% | |
| 差 | 0.88% | 0.93% | 1.23% | 2.41% | 7.65% | 23.89% | |
| ※設定来の騰落率は、新光世界バランス35VAT(適格機関投資家私募)の設定日(2008年9月11日)前日を基準に算出しています。 | | | | | | | |
| 国内株式組入上位10銘柄(マザーファンドベース) [銘柄数:1683銘柄] | | | | 組入上位5業種(マザーファンドベース) | | | |
| | 銘柄名 | 業種 | 組入比率 | | 業種 | マザーファンド | ベンチマーク |
| 1 | トヨタ自動車 | 輸送用機器 | 3.23% | 1 | 電気機器 | 12.56% | 12.97% |
| 2 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 銀行業 | 2.30% | 2 | 輸送用機器 | 8.82% | 9.13% |
| 3 | 日本電信電話 | 情報・通信業 | 1.65% | 3 | 銀行業 | 7.90% | 8.13% |
| 4 | ソフトバンクグループ | 情報・通信業 | 1.53% | 4 | 情報・通信業 | 7.50% | 7.77% |
| 5 | 三井住友フィナンシャルグループ | 銀行業 | 1.40% | 5 | 化学 | 6.62% | 6.86% |
| 6 | 本田技研工業 | 輸送用機器 | 1.33% | | | | |
| 7 | KDDI | 情報・通信業 | 1.25% | | | | |
| 8 | みずほフィナンシャルグループ | 銀行業 | 1.20% | | | | |
| 9 | ソニー | 電気機器 | 1.17% | | | | |
| 10 | ファナック | 電気機器 | 1.03% | | | | |
| ※組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。 ※業種は、東証33業種分類です。 | | | | | | | |

基準価額・純資産総額

| | |
|-------|------------|
| 基準価額 | 19,262 円 |
| 純資産総額 | 11,114 百万円 |

ベンチマーク

東証株価指数(配当なし)

組入上位5業種(マザーファンドベース)

| | 業種 | マザーファンド | ベンチマーク |
|---|--------|---------|--------|
| 1 | 電気機器 | 12.56% | 12.97% |
| 2 | 輸送用機器 | 8.82% | 9.13% |
| 3 | 銀行業 | 7.90% | 8.13% |
| 4 | 情報・通信業 | 7.50% | 7.77% |
| 5 | 化学 | 6.62% | 6.86% |

| 【資産クラス】 外国株式(為替ヘッジあり) | 【マザーファンド】 新光外国株式インデックスマザーファンド | | | | | |
|--|----------------------------------|------------------------|--------|---------------------|------------------------|--------|
| ※新光外国株式インデックスマザーファンドに含まれる外貨建て資産に相当する額については、ベビーファンドにおいて為替ヘッジを行いません。 | | | | | | |
| 基準価額およびベンチマークの騰落率 | | | | | | |
| | 1カ月 | 3カ月 | 6カ月 | 1年間 | 3年間 | 設定来 |
| 当ファンド | 0.96% | 2.57% | 21.54% | 14.43% | 29.41% | 91.19% |
| ベンチマーク | 0.54% | 2.02% | 19.97% | 13.61% | 28.07% | 86.83% |
| 差 | 0.42% | 0.56% | 1.56% | 0.82% | 1.34% | 4.36% |
| ※設定来の騰落率は、新光世界バランス35VAT(適格機関投資家私募)の設定日(2008年9月11日)前日を基準に算出しています。 | | | | | | |
| 外国株式組入上位10銘柄(マザーファンドベース) [銘柄数:1330銘柄] | | | | 組入上位5業種(マザーファンドベース) | | |
| | 銘柄名 | 業種 | 組入比率 | | 業種 | 組入比率 |
| 1 | APPLE INC | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | 2.30% | 1 | 銀行 | 9.43% |
| 2 | MICROSOFT CORP | ソフトウェア・サービス | 1.45% | 2 | ソフトウェア・サービス | 9.04% |
| 3 | AMAZON.COM INC | 小売 | 1.06% | 3 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | 8.51% |
| 4 | EXXON MOBIL CORP | エネルギー | 1.04% | 4 | 資本財 | 7.31% |
| 5 | JOHNSON & JOHNSON | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | 1.01% | 5 | エネルギー | 6.92% |
| 6 | FACEBOOK INC-A | ソフトウェア・サービス | 1.00% | | | |
| 7 | JPMORGAN CHASE & CO | 銀行 | 0.95% | | | |
| 8 | WELLS FARGO & COMPANY | 銀行 | 0.80% | | | |
| 9 | GENERAL ELECTRIC CO(US) | 資本財 | 0.79% | | | |
| 10 | ALPHABET INC-CL C | ソフトウェア・サービス | 0.77% | | | |
| ※組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。 ※業種は、世界産業分類基準(GICS)です。 | | | | | | |
| 組入上位5カ国(マザーファンドベース) | | | | | | |
| | 国名 | 組入比率 | | | | |
| 1 | アメリカ | 58.62% | | | | |
| 2 | イギリス | 6.72% | | | | |
| 3 | カナダ | 3.89% | | | | |
| 4 | スイス | 3.69% | | | | |
| 5 | ドイツ | 3.68% | | | | |

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投資信託の運用レポート

2017年3月31日現在

| 【資産クラス】 日本債券 | | 【マザーファンド】 新光日本債券インデックスマザーファンド | | | | |
|---|------------|----------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 基準価額およびベンチマークの騰落率 | | | | | | |
| | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年間 | 3年間 | 設定来 |
| 当ファンド | -0.14% | -0.39% | -1.85% | -1.17% | 7.20% | 20.97% |
| ベンチマーク | -0.11% | -0.35% | -1.82% | -1.15% | 7.28% | 21.70% |
| 差 | -0.04% | -0.04% | -0.03% | -0.02% | -0.08% | -0.74% |
| ※設定来の騰落率は、新光世界バランス35VAT(適格機関投資家私募)の設定日(2008年9月11日)前日を基準に算出しています。 | | | | | | |
| 債券種類別の状況(マザーファンドベース) [銘柄数:200銘柄] | | | | | | |
| | 構成比率 | ベンチマーク | 差 | | | |
| 国債 | 83.51% | 82.52% | 0.99% | | | |
| 地方債 | 6.47% | 6.56% | -0.09% | | | |
| 政保債 | 4.45% | 3.00% | 1.45% | | | |
| 金融債 | 0.49% | 0.74% | -0.25% | | | |
| 事業債 | 5.08% | 5.36% | -0.28% | | | |
| 円建外債 | 0.00% | 0.58% | -0.58% | | | |
| MBS | 0.00% | 1.24% | -1.24% | | | |
| 合計 | 100.00% | 100.00% | - | | | |
| ※構成比率は、マザーファンドの債券時価合計に対する比率です。 | | | | | | |
| 基準価額・純資産総額 | | | | | | |
| 基準価額 | 12,571 円 | | | | | |
| 純資産総額 | 14,471 百万円 | | | | | |
| ベンチマーク | | | | | | |
| NOMURA-BPI 総合 | | | | | | |
| ポートフォリオの状況(マザーファンドベース) | | | | | | |
| | マザーファンド | ベンチマーク | | | | |
| 修正デュレーション(年) | 8.76 | 8.74 | | | | |
| 最終利回り(%) | 0.12 | 0.13 | | | | |
| 平均クーポン(%) | 1.11 | 1.07 | | | | |
| 平均残存年数 | 9.31 | 9.28 | | | | |
| マザーファンドの最終利回りは、キャッシュを含めたものです。同最終利回りは、投資対象資産の特性を理解していただくために表示しており、当ファンドへの投資で得られる「期待利回り」を示すものではありません。 | | | | | | |

| 【資産クラス】 外国債券 | | 【マザーファンド】 新光外国債券インデックスマザーファンド | | | | |
|---|------------|----------------------------------|-------|--------|--------|--------|
| 基準価額およびベンチマークの騰落率 | | | | | | |
| | 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年間 | 3年間 | 設定来 |
| 当ファンド | 0.02% | -2.88% | 4.31% | -4.78% | 3.99% | 27.54% |
| ベンチマーク | -0.33% | -3.16% | 3.18% | -5.12% | 3.58% | 26.04% |
| 差 | 0.34% | 0.27% | 1.13% | 0.33% | 0.41% | 1.50% |
| ※設定来の騰落率は、新光世界バランス35VAT(適格機関投資家私募)の設定日(2008年9月11日)前日を基準に算出しています。 | | | | | | |
| 組入上位5カ国および5通貨(マザーファンドベース) [銘柄数:264銘柄] | | | | | | |
| | 国別 | 組入比率 | | 通貨 | 組入比率 | |
| 1 | アメリカ | 43.39% | 1 | 米ドル | 43.39% | |
| 2 | フランス | 9.62% | 2 | ユーロ | 38.92% | |
| 3 | イタリア | 9.26% | 3 | 英ポンド | 7.07% | |
| 4 | イギリス | 7.07% | 4 | 豪ドル | 2.17% | |
| 5 | ドイツ | 7.01% | 5 | 加ドル | 2.10% | |
| ※組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。 | | | | | | |
| 基準価額・純資産総額 | | | | | | |
| 基準価額 | 12,624 円 | | | | | |
| 純資産総額 | 12,410 百万円 | | | | | |
| ベンチマーク | | | | | | |
| シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース) | | | | | | |
| ポートフォリオの状況(マザーファンドベース) | | | | | | |
| | ファンド | ベンチマーク | | | | |
| 修正デュレーション(年) | 6.99 | 6.93 | | | | |
| 最終利回り(%) | 1.41 | 1.42 | | | | |
| 平均クーポン(%) | 3.50 | 2.61 | | | | |
| 平均残存年数 | 8.49 | 8.30 | | | | |
| マザーファンドの最終利回りは、キャッシュを含めたものです。同最終利回りは、投資対象資産の特性を理解していただくために表示しており、当ファンドへの投資で得られる「期待利回り」を示すものではありません。 | | | | | | |

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

組入投資信託の運用レポート

2017年3月31日現在

| | |
|--------------------------|---|
| 【資産クラス】 外国債券(為替ヘッジあり) | 【マザーファンド】 新光外国債券インデックスマザーファンド(為替ヘッジあり) |
|--------------------------|---|

基準価額およびベンチマークの騰落率

| | 1カ月 | 3カ月 | 6カ月 | 1年間 | 3年間 | 設定来 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 当ファンド | -0.22% | -0.53% | -4.39% | -1.93% | 8.27% | 34.52% |
| ベンチマーク | -0.21% | -0.37% | -4.31% | -1.70% | 8.69% | 35.27% |
| 差 | -0.01% | -0.16% | -0.08% | -0.23% | -0.42% | -0.75% |

※設定来の騰落率は、新光世界バランス35VAT(適格機関投資家私募)の設定日(2008年9月11日)前日を基準に算出しています。

基準価額・純資産総額

| | |
|-------|------------|
| 基準価額 | 13,394 円 |
| 純資産総額 | 14,078 百万円 |

ベンチマーク

シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース)

組入上位5カ国および5通貨(マザーファンドベース) [銘柄数:286銘柄]

| 国別 | | 組入比率 | 通貨 | | 組入比率 |
|----|------|--------|----|------|--------|
| 1 | アメリカ | 43.79% | 1 | 米ドル | 43.79% |
| 2 | フランス | 9.71% | 2 | ユーロ | 39.18% |
| 3 | イタリア | 9.32% | 3 | 英ポンド | 7.14% |
| 4 | イギリス | 7.14% | 4 | 豪ドル | 2.18% |
| 5 | ドイツ | 7.08% | 5 | 加ドル | 2.11% |

※組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

ポートフォリオの状況(マザーファンドベース)

| | ファンド | ベンチマーク |
|--------------|------|--------|
| 修正デュレーション(年) | 6.99 | 6.93 |
| 最終利回り(%) | 1.42 | 1.42 |
| 平均クーポン(%) | 3.47 | 2.61 |
| 平均残存年数 | 8.50 | 8.30 |

マザーファンドの最終利回りは、キャッシュを含めたものです。同最終利回りは、投資対象資産の特性を理解していただくために表示しており、当ファンドへの投資で得られる「期待利回り」を示すものではありません。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

参考指数および当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークについて

◆以下の各資産の指標を基本投資配分比率で合成した複合指数を参考指数とします。

| ～資産～ | ～基本投資配分比率～ | ～指標～ |
|---------------|------------|--------------------------------|
| 日本株式 | 10% | 東証株価指数(TOPIX) 配当込み |
| 外国株式(為替ヘッジあり) | 25% | MSCI コクサイ・インデックス(円ヘッジ・円ベース) |
| 日本債券 | 20% | NOMURA-BPI総合 |
| 外国債券(為替ヘッジなし) | 25% | シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース) |
| 外国債券(為替ヘッジあり) | 20% | シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース) |

◆各マザーファンドのベンチマークについて

ニュー トピックス インデックス マザーファンド:東証株価指数(配当なし)

東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場しているすべての銘柄の時価総額を指数化することにより、市場全体の株価の変動を捉えようとする株価指数であり、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます。)が算出、公表を行なっています。

新光外国株式インデックスマザーファンド:MSCI コクサイ・インデックス(円ベース、配当込み)

MSCI コクサイ・インデックス(円ベース、配当込み)は、MSCI コクサイ・インデックスをもとに、アセットマネジメント One 株式会社が円換算したものです。

MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI INC(以下「MSCI」といいます。)が開発した指数で、日本を除く世界の先進国の株式で構成された浮動株数ベースの時価総額株価指数です。

新光日本債券インデックスマザーファンド:NOMURA-BPI 総合

NOMURA-BPI 総合とは、野村證券株式会社が公表する、日本の公募利付債券市場全体の動向を表す投資収益指標で、一定の組入基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。

新光外国債券インデックスマザーファンド(為替ヘッジなし):シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス(為替ヘッジを行なわない円ベースの指数)です。

新光外国債券インデックスマザーファンド(為替ヘッジあり):シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース)

シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジあり・円ベース)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス(為替ヘッジを行なう円ベースの指数)です。

※上記の各指標は公表している機関の知的財産です。同機関は指数値の算出もしくは公表の方法の変更、指数値の算出もしくは公表の停止または指数の商標の変更もしくは使用の停止を行なうことができます。同機関の指数値および指数値に含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。また同機関は、指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。

同機関は、当ファンドの運用成績などに関する一切の責任を負いません。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。

| | 項目 | 内容 | 費用 | 備考(適用時期等) |
|---------|------------------------|---|---|--|
| ご契約時 | 契約初期費用 | 当保険の新契約成立等のために必要な費用 | 一時払保険料の 4% | 特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。 |
| 運用期間中 | 保険関係費用 (保険契約管理費) | 当保険の維持管理や死亡・災害死亡の保障等に必要な費用 | 特別勘定の純資産総額に対して年率 2.7% | 特別勘定の純資産総額に対して年率2.7%/365日を乗じた額を毎日控除します。 |
| | 資産運用関係費用* (資産運用管理費) | 特別勘定の運用にかかる費用(特別勘定が投資対象とする投資信託の信託報酬等が含まれます) | 特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率 0.27% (税抜0.25%)程度 | 特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.27%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。 |
| 年金支払期間中 | 保険関係費用 (年金管理費) | 年金支払の管理にかかる費用 | 年金額に対して 1.0% 以内 | 年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。 |

*資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定は投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、この商品には価格変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・金利変動リスク等の投資リスクがあります。そのため、株価や債券価格の下落・為替の変動等により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料の額を下回る可能性があります。

ご注意いただきたい事項

- 「マリンウェイブⅡ(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。
- 「マリンウェイブⅡ(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも、年金原資は基本保険金額の100%が最低保証されます。ただし、年金原資が最低保証されるためには、運用期間(契約日から10年間)満了まで運用いただくことが必要です。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。


【募集代理店】

みずほ証券株式会社

【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社
ホームページ <http://www.tmn-anshin.co.jp>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

 **0120-155-730**

受付時間 月～金/9:00～17:00
(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)



200701